

1 沿革

昭和21年11月15日	近江学園内に教員が配置され、施設内特殊学級が開設される。施設内特殊学級は石山小学校、栗津中学校近江学園分校となる。
27年4月1日	南郷中学校の新設により、栗津中学校近江学園分校は南郷中学校近江学園分校となる。
45年4月1日	落穂寮、一麦寮の石部町移転により、石部小学校、甲西中学校の施設内特殊学級が開設される。
46年9月1日	近江学園石部町移転により、施設内特殊学級は石部小学校、甲西中学校東寺分校となる。
50年4月1日	石部中学校の新設により、甲西中学校東寺分校は石部中学校東寺分校となる。
51年3月1日	新設石部養護学校開校事務所が設置される。
51年4月1日	滋賀県立石部養護学校が設置され、禿 信雄が初代校長として就任する。
51年9月22日	開校記念式が挙行される。
52年5月6日	校舎新築用地が甲西町柑子袋に決定する。
54年2月24日	校舎が完成する。
54年4月1日	新校舎に移転する。 学校住所の移転により、校名が滋賀県立三雲養護学校と改称される。養護学校の義務制実施により、地域からの通学生の受け入れ、紫香楽病院入院児および在宅児に対する訪問教育が始まる。
55年4月1日	校長 海老原周平が就任する。
57年4月1日	紫香楽病院入院児に対して紫香楽校舎での教育が始まる。高等部が設置される。
58年3月23日	プールが完成する。
58年4月30日	体育館が完成する。
59年4月1日	校長 中森清司が就任する。
60年3月19日	紫香楽校舎が完成する。
60年4月30日	高等部棟が完成する。
62年4月1日	校長 内林善一が就任する。
〃	文部省教育課程研究指定（62, 63年度）をうける。 研究課題「児童・生徒の実態に即した指導内容、方法に関する研究」 研究課題「意欲を育てる指導を目指して」
63年4月1日	県特殊学校教育課程研究指定校（63、平成元年度）をうける。
63年11月25日	文部省特殊教育課程研究発表大会を開催する。
平成2年4月1日	校長 田淵 隆が就任する。
〃	知・肢併設に伴う新設準備室が設置される。
〃	文部省心身障害児適正就学推進研究指定（平成2年度）をうける。
3年3月31日	高等部新棟が完成する。
4月1日	知・肢併設校となる。同時に甲賀郡内を校区とする。
4年4月1日	校長 山本喜夫が就任する。
6年8月9日	平成6年度 第33回全日本特殊教育研究連盟全国大会（滋賀大会）を当番校として開催する。
7年4月1日	校長 吉田誠三が就任する。
8年12月17日	グラウンド改修（暗渠工事）が完成する。
9年4月1日	校長 川下武郎が就任する。
10年6月19日	校長 高田善明が就任する。

- 10年9月20日 三雲養護学校開校20周年記念事業「みくものつどい」を開催する。
- 13年4月1日 校長 野村泰彦が就任する。
- 15年4月1日 校長 武藤敬助が就任する。
- 16年4月1日 高等学校への高等養護学校併設に関する研究指定校（16・17年度）をうける。
- 16年11月24日 図書室棟が完成する。
- 17年3月28日 高等部棟3教室増築工事が完成する。
- 17年4月1日 校長 伴野敬一が就任する。
- 11月18日 三雲養護学校開校30周年記念式典を開催する。
- 19年4月1日 県特別支援教育（センター的機能と関係機関との連携）研究指定校をうける。
- 21年4月1日 校長 目片幸生が就任する。
湖っ子食育推進支援事業をうける。『湖っ子食育大賞優秀賞』を受賞。
- 23年3月28日 高等部棟6教室増築工事が完成する。
- 23年4月1日 校長 大植 常夫が就任する。
特別支援学校における自立と社会参加に向けた教育内容の充実に関する研究指定をうける。
- 24年2月9日 「知肢併置特別支援学校における児童生徒増加への対応策について」のなかで、石部分教室の平成25年度からの開設が示される。
- 25年4月1日 校長 富永善隆が就任する。
滋賀県立石部高等学校内に『滋賀県立三雲養護学校石部分教室』が開設される。
- 26年4月1日 「特別支援学校におけるセンター的機能に関する研究」の指定校として、研究を進める。
- 26年4月1日 再び湖っ子食育推進支援事業をうける。『湖っ子食育大賞優秀賞』の2回目を受賞。
- 27年4月1日 校長 大田祥登が就任する。
平成26年度に引き続き「特別支援学校におけるセンター的機能に関する研究」の指定校として、研究を進める。
また、「職業的自立と社会参加をめざした職業教育充実事業」の研究指定校として、研究を進める。
- 27年11月1日 創立40周年記念式典を開催する。
- 28年4月1日 校長 安藤宗久が就任する。
平成26、27、28年度に引き続き「特別支援学校におけるセンター的機能に関する研究」の指定校として、研究を進める。
また、「職業的自立と社会参加をめざした職業教育充実事業」の研究指定校として、研究を進める。
- 30年4月1日 校長 井尻 正志が就任する。
高等部、石部分教室のコース制がスタートする。
本校1棟～3棟、体育館の超寿命化工事を実施。
- 令和元年4月1日 紫香楽校舎と雲井小学校との交流教育に対し、「インクルーシブ教育賞」を受賞。
- 2年4月1日 校長 稲葉 芳子が就任する。
小学部の副次籍に関わる研究指定を受ける。
敷地前道路の全面整備を実施。
- 4年4月1日 校長 嘉瀬 英紀が就任する。
石部分教室施設改修を実施。（木工作业スペースの照明LED化・防寒カーテン設置、農場内獣進入防止柵設置）